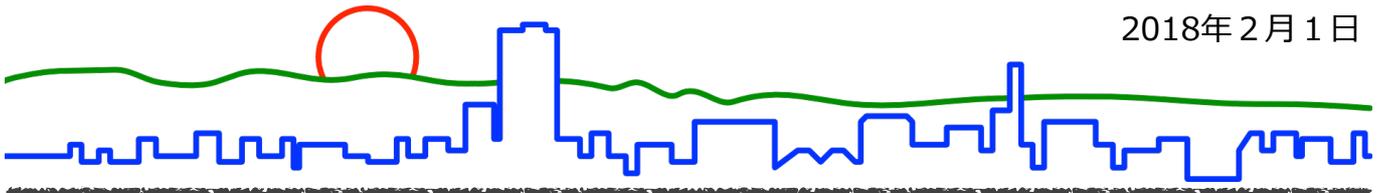


2018年2月1日



確定申告の季節に

はちおうじ総務相談所の長岡です。東京では4年ぶりに大雪が降りましたね。翌日は晴れていて雪かき日和でしたが、その次の日からは大寒波襲来ということで、うちの近所もマイナス8度だったとか。みなさま無事にお過ごしでしょうか。

私におきましては、4年ぶりの本格的な雪かきによって、その後の数日間は筋肉痛に悩まされました。日ごろの鍛錬が足りませんね、我々士業は身体が資本だというのに。



春にはチューリップが咲くはず……

さて、今月16日からは、個人事業主のみなさんにはおなじみの、あの確定申告が始まります。2年前の2月号（第5号）でもお伝えしたとおり、私はクラウド会計ソフトを活用して日々の記帳に余念がありませんので、この時期でもとくに慌てることなく過ごしております。まだ支払調書の届かない取引先などがあるものの、9割方は完成しているのではないのでしょうか。

これまた第5号にも書いたのですが、同業者の中には3月に入ってから1年分の数字をまとめて入力するような人もいます。SNSなどで見かけて、お客様や同業者から「そういうレベルの人」と思われてもやっていく自信があるのだなと感心しております（嫌み）。

もしかすると、「うちは5年分の決算変更届でも短期で仕上げる集中力があります」とか、「許認可は詳しくても数字には弱いんです（親近感湧くでしょ）」とかいったアピールをしているのかもしれない。そういうのが響くお客様もいるでしょうし。

まあ、この事務所通信を含めて私の言動にもかなり怪しいものがあるのですが、少なくとも「いい加減なことをしている」とは思われぬように、今後も発言には気をつけていきたいところです。

今月の予定（2018年2月）

16日（金）確定申告の受付開始（3月15日まで）

今月の推薦図書 vol.29

『施工がわかるイラスト建築生産入門』 2017年 彰国社
一般社団法人日本建設業連合会（編集） 川崎一雄（イラスト）

事業者の支援をするのであれば、その業界に関する情報をなるべく多く仕入れておくべきでしょう。と、いうわけで、建設業界の現場について学べそうな本を手に入れてみました。まあ、正直に申しますと、半分くらいは趣味の世界なのですが。

題名に偽りなく、詳細なイラストが豊富に掲載されています。擬音語がまた絶妙でして、建設現場で働いていたころの光景が、なかなかの臨場感でもって頭に浮かんできました。

地下2階、地上18階建てで、下から鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート、鉄骨造となっているビルを題材に、実際に建築物が作られていく過程に沿って解説が進みます。竣工までの各工程はもちろん、完成後の維持・管理や解体まで載っていて参考になりますね。

建築一式工事業（ゼネコン）の役割と、各種専門工事の概要を学ぶことができますので、建設業の許可業種（建築・設備系）をイメージしやすくなるのではないのでしょうか。工業高校や大学建築科の授業ですとか、建設会社における社員研修のテキストなどへの利用を想定して刊行された本ようですが、建設業許可を扱う行政書士にもお薦めの一冊です。

今月の推薦映画 vol.29

『キングスマン：ゴールデン・サークル』
マシュー・ヴォーン 監督 2017年

一言でいうと、「アクション・スパイ映画」でしょうか。イギリスの高級紳士服店が、裏でテロ組織の撲滅などを行っている設定です。並外れた身体能力を持つ主人公が近未来的な道具を使って活躍するお話ですので、『007』や『ミッション・インポッシブル』に近いものがあるのではないかと。コメディ要素とお下劣さが、やや強くなってはおりますが。

今回はシリーズ2作目で、監督は前作から続投しています。この監督のアクションが好きなのですが、残酷描写が強すぎて、ついて行けなくなることもたまにあるのですよね。前作がとくにひどく、途中で気分が悪くなる場面もありました。

残酷な場面は前からそれなりにあったのですが、監督の悪趣味がエスカレートしていく速度に、私の耐性アップが追い付かなかったようです。

専門性を高めていくと、自分の「当たり前」が消費者のそれから離れてしまいがちなものかもしれません。極端な味の飲食店などでも感じることもあるこの現象、我々も専門家の端くれですので、これからも気をつけたいものです。

編集後記

事務所通信ではめずらしく、（一部の）同業者に対して批判的なことを書いてしまいました。まあ、他人からどう見られるかはともかく、気づいたときに会計帳簿を振り返ることができるようにしておいたほうがよいでしょうね。記帳作業が苦手なら外注でもよいでしょうし。

大雪に寒波にインフルエンザの流行と、1月は思うように仕事を進められなかった方も多いのではないかと思います。とはいえ、春はもう目の前ですので、2月から気分も新たにがんばっていきましょう。個人的には、もうすぐ訪れる花粉の季節が最も嫌いですが……。